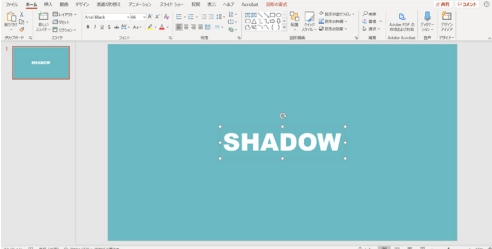
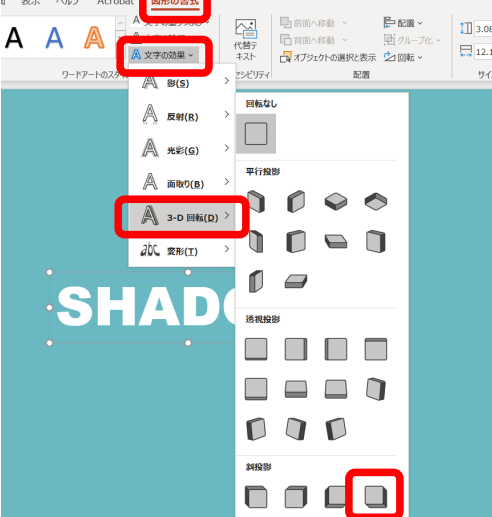
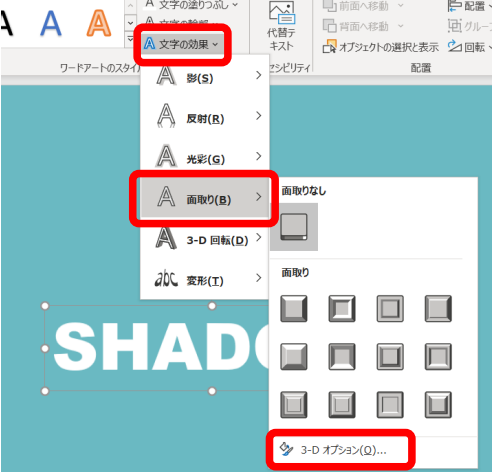
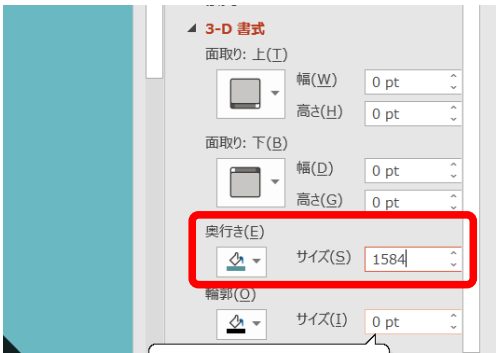


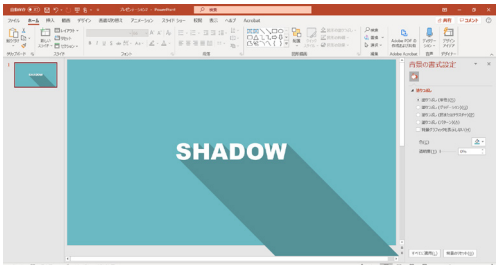
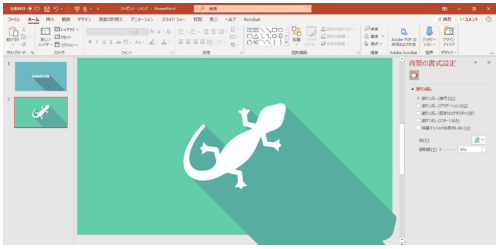


ロングシャドウ

このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2008 で書かれています

<p>1</p>		<p>テキストボックスを挿入し、文字を入力。 文字色や背景色はお好みで。</p>
<p>2</p>		<p>テキストボックスを選択し、 「図形の書式」→「文字の効果」→「3-D 回転」→ 「斜投影：右下」。</p> <p>この段階では、見た目上変化はありません。</p>
<p>3</p>		<p>「文字の効果」→「面取り」→「3-D オプション」。</p>

4		<p>画面右に「図形の書式設定」ウィンドウが開くので、「3-D 書式」の「奥行き」から影の色をお好みで。「サイズ」は「1584」。</p> <p>1584 は奥行きの最大値です。</p>
5		<p>「質感」 → 「つや消し」。</p>
6		<p>「光源」 → 「フラット」。</p>
7		<p>ロングシャドウの完成です。</p>
補足		<p>図形でも、「図形の書式設定」の「図形のオプション」で同じような設定にすればロングシャドウができます。</p>